

インカレを終えて

クラシック選手権の部(ME)優勝
高橋善徳(筑波大学4)

最後のインカレもとうとう終わってしまいました。その最後のインカレでこのような結果が収められたことは非常にうれしい限りです。思えばこの一年間は大きな挫折から始まりました。昨年の山口インカレでは、シード選手に選ばれながらの散々なレース。そして、団体戦では、優勝候補筆頭の筑波大学の大ブレーキとなりチームを3位に沈めてしまうなど、今年の結果では償いきれないようなレースをしてしまいました。あれから一年間、去年の経験を絶対に無駄にしないと決心して練習に励んできたことが、素直に結果に反映されたのではないかなと思っています。

今年のインカレは、最後だったこともありとても楽しめました。昨年のように過度に緊張することもなく、また自分にプレッシャーを与えることなく本当に素の自分でインカレを楽しめたと思います。個人戦でもこんなでいいの?というくらいまったく緊張していました。このことで普段通りの自分の力が発揮できたのではないかと思います。団体戦は残念な結果に終わってしまいましたが、ここ数年の筑波の団体戦の中で一番自分たちが満足できるレースができた(順位的には満足していない)と思うのでよかったです。

4年間たくさんの友達ができました。たくさんのライバル達に恵まれました。彼らのおかげで僕は速くなれたし、彼らも速くなれたと思います。卒業していく人もいるでしょうが、まだまだ僕の大きな目標であってほしいと思います。また僕もインカレクラシックチャンピオンの名に恥じないよう精進していきたいと思います。

最後になりましたが、素晴らしいインカレを演出してくださった実行委員会の皆さん、ありがとうございました。